

令和4年度開催案内

【PC工事技能実習・コンクリート橋架設等作業主任者技能講習】

少子高齢化社会、建設投資の減少、若年労働者の入職の減少といった要因が建設業就業者数の減少という社会的現象を生み出しており、直接生産活動に従事する技能労働者の果たす役割の重要性が問われている。

先に作成された「プレストレスト・コンクリート工事業協会 令和4年度事業計画」に則り、協会のPC工事に関する技能力向上と次世代への継承のために、「令和4年度 PC工事技能実習・コンクリート橋架設等作業主任者技能講習」を富士教育訓練センターの認定訓練および法定技能講習として実施する。

1. 会場

(職業訓練法人) 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター
〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-8 TEL 0544-52-0968

2. コース名及び開催日

① 令和4年度第12回PC工事技能実習

10月18日(火)～10月20日(木)

② 令和4年度第6回コンクリート橋架設等作業主任者技能講習

10月20日(木)～10月21日(金)

講習名	1日目 (10/18)	2日目 (10/19)	3日目 (10/20)	4日目 (10/21)
①PC工事技能実習		16時間		
②コンクリート橋架設等作業主任者技能講習				11時間

注) PC工事技能実習のみの受講は可能ですが、コンクリート橋架設等作業主任者技能講習のみの受講は出来ません。

3. 方法

① PC工事技能実習

PC緊張工・PCグラウト工に関する学科と実習による認定訓練(16時間)

② コンクリート橋架設等作業主任者技能講習

コンクリート橋架設等に関する学科による技能講習(法定11時間)

4. 受講資格

① PC工事技能実習

(一社)プレストレスト・コンクリート工事業協会(略称/PC工事業協会)の会員、または(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会(略称/PC建設業協会)の会員に限る。

② コンクリート橋架設等作業主任者技能講習

同上且つコンクリート橋架設等の作業に3年以上従事した経験を有する者に限る。但し学校教育法による大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校において土木又は建築に関する学科を専攻して卒業した者は、その後2年以上コンクリート橋架設等の作業に従事した経験を有する者に限る。

注)実務経験は、満18歳以上からの実務経験年数となる。

5. 受講料

① PC工事技能実習	72,600円
② コンクリート橋架設等作業主任者技能講習 (受講料は宿泊費および消費税を含む)	23,870円 計96,470円

6. 受講人数

① PC工事技能実習	25名
② コンクリート橋架設等作業主任者技能講習	25名

7. 認定訓練修了証

①のPC工事技能実習については、受講者全員に認定訓練修了証を発行する。

8. 取得資格

① PC工事技能実習

(1)PCグラウト研修会受講修了証(PC建設業協会)

但し、**通算2年以上且つ3件以上の工事現場で、主ケーブルのグラウト注入作業に従事した経験者に限る。**なお、大型工事で2年程度の工期を要する現場であれば、1箇所でも可とする。

実習終了後に「PCグラウト研修会受講修了証申請書」を添えて申請のこと。

(2)継続教育(CPDS)ユニット(全国技士会)

但し、CPDS申請者に限る。14ユニット

② コンクリート橋架設等作業主任者技能講習

(1)講習修了証

9. 持参するもの ※申込後に届く入校案内を確認すること

受講者は次のものを持参して参加する。

- 1) 受講票
- 2) 筆記用具(ボールペン、鉛筆、消しゴム等)
- 3) 「PCグラウト&プレグラウトPC鋼材施工マニュアル(改訂版)2013」(PC建設業協会)
- 4) 印鑑
- 5) 健康保険証
- 6) 写真1枚(縦30mm×横24mm 無帽 正面 顔写真 裏面に氏名を記入のこと)
但し、PCグラウト研修会受講終了証を申請する場合。
写真2枚(縦30mm×横24mm 無帽 正面 顔写真 裏面に氏名を記入のこと)
但し、コンクリート橋架設等作業主任者技能講習を受講する場合。
※PCグラウト研修会受講修了証とコンクリート橋架設等作業主任者講習を同時に受講及び申請する場合は計3枚の写真が必要となります。
- 7) 作業服、安全靴(または長靴)、運動靴、腰ベルト、普段使用している腰道具(工具類)、雨合羽、ゴム手袋
- 8) スリッパ・洗面用具・浴室用品(シャンプー、リンス等)
- 9) 着替え(高地のため寒さ対策を要する)
- 10) 富士教育訓練センターからの提出書類(交通手段、受講申込書、入校誓約書他)

10. 適用保険

- 1) 傷害保険(訓練センター)

11. 適用助成金(事前に計画届の提出が必要です。)

中小建設事業主に限り以下の公的助成金が適用される。

(1) PC工事技能実習

- ①人材開発支援助成金(特定訓練コース)
(「熟練技能育成・承継訓練」 経費助成：45%、賃金助成：760円/時間)
- ②人材開発支援助成金(建設労働者認定訓練コース(賃金助成))
(賃金助成：3,800円/人・日)

(2) コンクリート橋架設等作業主任者技能講習(「コンクリート架設中級」)

- ①人材開発支援助成金建設労働者技能実習コース
 - 中小建設事業主(20人以下)
経費助成 3 / 4
賃金助成8,550円/人・日
 - 中小建設事業主(21人以上)
経費助成 7 / 10
賃金助成7,600円/人・日

※適用助成金の詳細については、各都道府県労働局へ確認すること。

12. 受講申込

富士教育訓練センターホームページからお申し込みください。 <http://www.fuji-kkc.ac.jp/>
コース案内 → 会員団体専用コース → PC工事技能実習(コンクリート橋架設など作業主任者技能講習) → 受付中 → 受講申込フォームへ。必要事項を入力の上、送信してください。
申込後、富士教育訓練センターから「入校案内」等のメールが送信されるので内容をよく確認し返信・提出すること。

13. 受付開始日

令和 4年 5月 9日(月) から

14. 提出期限

令和 4年 9月 9日(金)

15. 受講料納付先

「入校案内」等の送付とともに受講料の納付方法が指示されるので、これに従うこと。

17. 実習内容

以下のとおり

①PC工事技能実習カリキュラム

【目 標】

品質、コスト、安全面で質の高い施工を確保するために、緊張（プレストレスング）工とPCグラウト工の基本的な作業方法（技能）と品質管理に関わる知識（技術）を実習を通して習得する。

講義項目	教 育 内 容	
	題 目	実 習 内 容
PCグラウト工 (実物大注入試験)	PCケーブル配置工 PCグラウト注入工	<ul style="list-style-type: none"> ・シースの接続、配置 ・高さ管理 ・PC鋼材の挿入 ・注入口、排気口の設置 ・グラウト機器の取り扱い ・使用上の注意事項 ・配合と練り混ぜ ・品質管理試験の実施と合否判定 ・注入作業と管理方法 ・トラブル対策 ・機械の保守点検
PC緊張工	PC材料の取り扱い PC緊張工	<ul style="list-style-type: none"> ・シースの取り扱い ・PC鋼材の取り扱い ・定着具の取り扱い ・緊張機器材について ・緊張定着具について ・キャリブレーション ・緊張作業について ・プレグラウト鋼材の緊張作業について ・ディテンショニング ・破断状況確認

②コンクリート橋架設等作業主任者技能講習

労働安全衛生法では、工事現場の先端で働く作業者の安全を確保するため、一定の作業について作業を直接指揮する作業主任者を選任しなければならない。その作業の一つとして、橋梁の上部構造であって、コンクリート造のもの（その高さが5メートル以上であるものまたは当該上部構造のうち橋梁の支間が30メートル以上である部分に限る）の架設または変更の作業が規定されている。

講 習 科 目	範 囲
橋梁の上部構造であって、 コンクリート造のものの架設 又は変更に関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁の種類、材料、構造、設計図及び工作図 ・ 工法の種類及び作業の方法 ・ 架設等に係る点検の方法
工事用設備、機械、器具等に 関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事用設備及び機械の取扱い ・ 器具及び工具 ・ 電気
作業環境等に関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険防止のための設備 ・ 落下物による危険防止のための措置 ・ 悪天候時における作業の方法 ・ 服装及び保護具
作業者に対する教育等に 関する知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業者に対する教育及び指導の方法 ・ 作業標準 ・ 災害発生時における措置
関係法令	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働安全衛生法 ・ 労働安全衛生法施行令 ・ 労働安全衛生規則及びクレーン等安全規則

令和4年度日程表

【PC工事技能実習・コンクリート橋架設等作業主任者技能講習】

◎ 第1日目 令和4年10月18日(火)

- 東海道新幹線「新富士」駅北口集合 12:00 (昼食を済ませて集合のこと)

(参考) 東京発 10:27 新富士着 11:34 こだま717号

名古屋発 10:08 新富士着 11:36 こだま712号

- 新富士駅からは、富士教育訓練センターのバスで送迎、車で直接入所する人は駐車場に駐車のこと。

- 富士教育訓練センター玄関前集合 13:00 入所受付及び部屋割り

時 間	講 義 題 目		講 師
13:15 ~ 13:45	入校式・ガイダンス		教訓センター PC建協 PC工協 PC工協事務局
14:00 ~ 16:00	PCグラウト工 学科	実習内容について 品質管理試験 練り混ぜ、注入および管理	PC建協
16:10 ~ 18:10	PCグラウト工 実習	グラウト機器配置 ・点検、操作方法 ・キャリブレーション セメント重量測定	PC建協

◎ 第2日目 令和 4年10月19日 (水)

時 間	講 義 題 目	講 師
8:00 ~ 10:30	安全訓練 P C グラウト工 実習 P C ケーブル配置 ・ シース接続、配置、 P C W 挿入 ・ 注入口、排気口設置	P C 建協
10:35 ~ 12:05	P C グラウト工 実習 超低粘性 P C グラウト注入 ・ 配合、練り混ぜ ・ 品質管理試験 (鉛直管試験含む) ・ 注入作業、管理	
12:05 ~ 12:30	グラウト機器水洗い	
13:30 ~ 15:00	高粘性 P C グラウト注入 ・ 配合、練り混ぜ ・ 品質管理試験 (鉛直管試験含む) ・ 注入作業、管理	
15:00 ~ 15:55	グラウト機器清掃、点検、 積込 質疑応答	
16:00 ~ 17:00	P C 緊張工 学科 実習内容について ・ 緊張機器材の取扱い ・ 緊張工について ・ プレグラウト鋼材の 緊張について	F K K

◎ 第3日目 令和 4年10月20日 (木)

時 間	講 義 題 目	講 師
08:00 ~ 12:00	安全訓練 P C 緊張工 実習 緊張機器材について 緊張定着具について キャリブレーション 緊張作業 ディテンションングについて 破断状況確認	F K K
12:30 ~ 12:45	清掃、後片付け	P C 工協事務局
13:00 ~ 13:30	修了式	教訓センター P C 工協 P C 工協事務局

○ 修了式終了後、P C工事技能実習のみの受講者は解散

○ 送迎バス利用者

教訓センター玄関前集合 13:40発バスで「新富士」駅迄送迎

(参考) 新富士 発 15:10 東京着 16:18 こだま726号

新富士 発 15:08 名古屋着 16:37 こだま731号

※引き続きコンクリート橋架設等作業主任者技能講習を開催する。

◎ 第3日目 令和 4年10月20日(木) / 第4日目 令和 4年10月21日(金)

		令和4年10月20日(木) 13:45~20:00(夕食1時間含む)		令和4年10月21日(金) 08:25~16:55(昼食1時間含む)	
1時限 (1時間)	08:25 ~ 09:25			08:25 ~ 10:00	学科 工事用設備、機械、器具等に関する知識
2時限 (1時間)	09:30 ~ 10:30			10:00 ~ 11:35	学科 作業環境等に関する知識
3時限 (1時間)	10:35 ~ 11:35			11:40 ~ 12:00	学科 作業者に対する教育等に関する知識
4-1 (20分)	11:40 ~ 12:00			12:00 ~ 13:00	昼食
	12:00 ~ 13:00				
4-2 (40分)	13:00 ~ 13:40	学科 コンクリート造の架設又は 変更に関する知識		13:00 ~ 14:15	学科 作業者に対する教育等に関する知識
5時限 (1時間)	13:45 ~ 14:45			14:20 ~ 15:50	学科 関係法令
6時限 (1時間)	14:50 ~ 15:50			15:55 ~ 16:55	学科 修了試験
7時限 (1時間)	15:55 ~ 16:55			17:00 ~ 18:00	
8時限 (1時間)	17:00 ~ 18:00			18:00 ~ 19:00	
	18:00 ~ 19:00	夕食			
9時限 (1時間)	19:00 ~ 20:00	学科 コンクリート造の架設又は 変更に関する知識		19:00 ~ 20:00	

○ 修了試験後解散

○ 送迎バス利用者

教訓センター玄関前集合 17:00発バスで「新富士」駅迄送迎

(参考) 新富士 発 18:13 東京着 19:18 こだま738号

新富士 発 18:08 名古屋着 19:37 こだま743号